

農林水産委員会

米の食味向上の取り組みの成果は 県北コシヒカリが「特A」評価を獲得した

問 本県産米の食味向上に向けた取り組みと成果は。

答 県内十二カ所にモデル場を設置し、食味向上につながる栽培法を研究してきた。特に夏場の温度管理を講習会などにより生産者に指導してきた結果、米の食味ランキングで十一年ぶりに県北コシヒカリが「特A」評価を獲得した。今後は、気象条件に左右されにくい栽培法の研究なども進め、他地域でも「特A」評価を目指していく。

問 地理的表示(GI)保護制度を活用した生産振興、販売促進の取り組みは。

答 本県では「江戸崎かぼちゃ」「飯沼栗」「水戸の柔甘ねぎ」が登録されている。伝統に培われた差別化できる優れた特徴などをPRして、生産量の拡大や販路の開拓・拡大を図るとともに、新たな県産品の登録拡大に努める。

問 食品事業者に対して二〇二〇年までにHACCP※導入を義務化する動きがあるが、食肉センターの再編整備に向けた取り組み状況は。

答 昨年三月に外部有識者による食肉センター整備検討委員会を立ち上げた。現在は健



平成30年2月にGIに登録された水戸の柔甘(やわらか)ねぎ

全な経営のための事業費などの試算を行っており、HACCP義務化や輸出に対応した食肉センターの再編整備に向けて、関係者と早期の合意形成に努めていく。

問 三期目の森林湖沼環境税の取り組みが始まるが、今後の林業施策の方向性は。

答 これまでは間伐中心であったが、自立した林業経営による森林管理を目指し、長期受委託による集約化した人工林における効率的な林業を推進する。また、豊富な森林資源を循環利用し、森林の公益的機能の維持・向上を図りつつ、成長産業化を実現する。(ほかに、アメリカへの輸出促進、本県水産業の今後の方向性なども質問)

土木企業委員会

借楽園のライトアップに音の演出も 来年の実施に向けて検討する

問 借楽園のライトアップが年々充実し、今年新たに南崖の斜面も加わり、多くの人に喜ばれている。今後は光だけでなく、音の演出も併用すると良いと考えるが、所見は。

答 来園者に一層満足していただけるよう、ライトアップのさらなる充実と併せて、弘道館夜梅祭で好評であった雅楽など音の演出も含め、来年の実施に向けて検討していく。

問 地元建設業者は、若年労働者の確保に苦労している。災害の備えなど地域の建設業の必要性を考えると、行政として手を差し伸べる必要があると考えるが、所見は。

答 地元建設業者の育成・確保は必要である。一般競争入札においても、応札可能業者数の緩和や総合評価方式における地域貢献活動、災害時ボランティアの評価など、地元業者を育てていくという考えの下に制度運用している。

問 土木職員採用に関する保護者説明会が開催される。このような取り組みにより優秀な職員を集め、県の土木行政力を高めて欲しいが、所見は。

答 土木職採用はワーキングチームを中心に職場見学会な



借楽園のライトアップ(光の散歩道)

どを実施し、試験の競争倍率は向上している。平成三十年度は退職者の多い時期でもあり、保護者の方にも理解を求めると採用を確保したい。

問 耐震化や老朽化対策など多額の投資が必要になる中で、安全で安心な水を安定的に供給するため、今後は、どのように収益を確保し経営基盤の強化を図るのか。

答 水道用水は水融通などによる未契約水量の解消や市町村負担を軽減した県水への転換促進により、工業用水は企業要望に合わせた管路整備による水量増により収益を確保し、経営基盤の安定化を図る。(ほかに、東関東自動車道水戸線、つくば霞ヶ浦りんりんロードなども質問)

文教警察委員会

小学校でのプログラミング教育に向けた取り組みは 新たに小学校プログラミング教育推進事業を実施する

問 小学校学習指導要領の改訂に伴い、二〇二〇年度から導入されるプログラミング教育に向けた取り組みは。

答 教員が必要な指導力を身に付けるため、新たに小学校プログラミング教育推進事業を実施する。具体的には、モデル校を設置し、民間の専門家や大学教授などの協力により、授業をサポートしてもらう。また、児童がプログラミングを体験する際に活用できる映像教材を作成、公開する。

問 高校教育においても、本県の深刻な医師不足への対応に本気で取り組む必要があると考えるが、所見は。

答 筑波大医学群に入学した生徒には、奨学金などの支援を行っているほか、教員も合格に向けた指導に尽力している。近年、医学部への進学は全体で六十人台を維持しているが、今後はそれを上回る数字が求められると考えている。

問 昨年、本県で発生した飲酒運転による死亡事故は十六件であり、二年連続で全国ワーストとなった。飲酒運転の根絶に向けた取り組みは。

答 飲酒運転をしない、させないという規範意識の醸成が



飲酒運転の取り締まり状況

重要であるため、酒類提供飲食店への訪問や各種イベントでの啓発などにより、県民への注意喚起を行っていく。

問 横断歩道などの道路標示が消えてしまい、ほとんど見えなくなっている場所がある。交通安全対策の一環として、道路標示の適切なメンテナンスが必要であるが、対応は。

答 本年二月末までに、約三千本の横断歩道の劣化を把握しており、そのうち約千八百本の塗り直しを完了した。摩耗が激しいところや児童生徒の通学路など、特に必要性が高いところについては、重点的に塗り直しを行っている。(ほかに、郷土愛を育む重要性、外国人不法就労への対応なども質問)

※[HACCP] …原材料から最終製品に至る食品の製造工程で衛生、品質を管理するシステム。